

教科(科目)	芸術 (音楽Ⅰ)	実施学年 (履修規定)	第2学年 26HR 必修
単位数	福祉科 2単位	教科書	MOUSA 1 (教育芸術社)
		副教材	
科目の目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。		
目標達成に向けての取組	<ul style="list-style-type: none"> ・歌唱や器楽、創作などの表現活動や幅広い音楽の鑑賞活動に積極的に取り組ませ、自ら音楽を楽しもうとする態度を育てる。 ・我が国や諸外国の音楽を学ぶことを通して、自国の音楽文化のよさを知ると同時に、諸外国の音楽文化のよさも認め合う心を育てる。 		

◇ 進度

月	題 材	学習内容・項目・活動等	主な教材 ○歌唱 ●器楽 ◇創作 ◎鑑賞	評価方法・項目等	評価の規準等
4	青春と音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の音楽経験を振り返り、高校での音楽における目標を持つ ・身近な音楽を表現・鑑賞することから、古今東西のさまざまな音楽に対する関心を広げる 	<ul style="list-style-type: none"> ○校歌 ○涙そうそう ○少年時代 ◎ヴァイオリンソナタ「春」 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケート ・授業観察 ・鑑賞ノート 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分と音楽との関わりを積極的に考えることができる ・歌唱及び鑑賞活動に意欲的に取り組める
5	日本の音楽 篠笛を吹こう	<ul style="list-style-type: none"> ・日本のポップス、歌曲、民謡などから我が国の音楽のよさを感じ取る ・篠笛に関心を持ちその奏法を身に付ける 	<ul style="list-style-type: none"> ●祖谷の粉ひき歌 ◎篠笛「竹の唄」 ◎ピアノと和太鼓「ボレロ」 ◎尺八・箏曲「奥州薩慈」 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・鑑賞ノート 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の音楽に興味・関心を持ち、主体的に歌唱表現をしている ・曲種に応じた発声を工夫して豊かな表現ができる ・全体のバランスを聴いて創造的な表現ができる
6	ドイツ・オーストリアの音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ・オーストリアの音楽を聴き、関心を持つとともに、その特徴を感じ取る 	<ul style="list-style-type: none"> ○Heidenröslein ○Ich Liebe dich ○子守歌 ◎「トッカータとフーガ」 ◎「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より前奏曲 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・鑑賞ノート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドイツ・オーストリアの音楽に関心を持ち、ドイツ語の表現に意欲的に取り組める ・楽曲の特徴や作曲者に興味を持ち、積極的な鑑賞活動ができています
7	一学期のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・一学期のまとめと復習 ・簡単な楽典項目の理解 		<ul style="list-style-type: none"> ・確認プリント ・実技テスト 	<ul style="list-style-type: none"> ・楽曲の構成や表現上の特徴について理解している ・歌唱や器楽において自分なりに工夫して意欲的に表現することができる
期末考査 (楽曲の特徴、構成の理解、授業内容の把握)					
9	ギターを弾こう	<ul style="list-style-type: none"> ・ギターの基本的奏法を理解し、簡単な楽曲を演奏できるようにする(チューニング等も含む) ・コードネームを理解する ・さまざまなギター音楽に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ○●夢の中へ ●カントリーロード ○●Let It Be ◎「アルハンブラの思い出」 ◎「アランフェス協奏曲」 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・鑑賞ノート 	<ul style="list-style-type: none"> ・ギターの演奏に興味を持ち、積極的に取り組んでいる ・楽器の特徴や奏法を理解し、創造的に表現できる ・ギターの響きを味わい、特徴を理解して鑑賞する

月	題 材	学習内容・項目・活動等	主な教材	評価方法・項目等	評価の規準等
1 0	イギリス・アメリカの音楽	・ビートルズ、カーペンターズなどの音楽に関心を持ち、歌唱や器楽で表現したり聴いたりする ・イギリス、アメリカの音楽に興味を持ち、ミュージカルなどの劇音楽に親しむ	○● Yesterday ○ Yesterday once more ● グリーンズリーブス ○ 踊り明かそう ◎ 「ウェストサイド物語」 ◎ 組曲「惑星」	・授業観察 ・鑑賞ノート	・英語の歌詞とフレーズとの関わりを感じながら表現している ・楽曲の背景にある文化や社会の状況を理解し、劇と音楽の関係に関心を持って表現・鑑賞する
1 1	その他のヨーロッパの音楽	・イタリア、フランス、東欧、北欧、ロシアなどの音楽に興味・関心を持ち、歌唱や器楽で表現したり鑑賞したりする	○ Caro mio ben ○ Santa Lucia ◎ ● ジムノペディ1番 ○ カチューシャ ◎ 「ボレロ」 ◎ ◎ 「フィンランディア」 ◎ 組曲「展覧会の絵」	・授業観察 ・実技テスト ・プリント ・鑑賞ノート	・曲種に応じた表現のし方ができる ・国や時代による音楽の違いや特徴を理解し、意欲的に表現活動や鑑賞活動に取り組める
1 2	音楽を創ろう 二学期のまとめ	・簡単な旋律の楽曲を創作する ・二学期のまとめと復習	◇ オリジナル作品	・授業観察 ・実技テスト ・確認プリント	・歌唱や器楽、創作において自分なりに工夫して意欲的に表現できる ・楽曲の構成や表現上の特徴について理解している
期末考査（楽曲の特徴、構成の理解、授業内容の把握）					
1	アジア・アフリカ・南米の音楽	・アジア、アフリカ、南米などの音楽に興味・関心を持ち、その違いや特徴を感じ取る	◎ ○ 茉莉花 ◎ ○ アリラン ● 花祭り ◎ VIR; 諸民族の音楽	・授業観察 ・プリント ・鑑賞ノート	・音楽の背景にある文化的民族的要因を理解し、その特徴やよさを感じ取ることができる
2	クラスコンサートをしよう	・一年間のまとめとして歌唱・器楽・創作などから興味のある楽曲を選び、グループで表現・発表する		・授業観察 ・評価用紙 ・実技テスト	・グループで協力して意欲的に取り組み、創造的に表現することができる
3	一年間のまとめ	・一年間のまとめと復習		・確認プリント	・楽曲の構成や表現上の特徴、地域や時代による違いや特徴について理解している
学年末考査（楽曲の特徴、構成の理解、授業内容の把握）					

評価の観点及び趣旨

① 関心・意欲・態度

音楽を愛好し、音や音楽に対する興味・関心を持ち、意欲的、主体的に音楽活動を行い、その喜びを味わおうとする。

② 芸術的な感受や表現の工夫

感性を働かせて音楽の諸要素を知覚し、音楽のよさや美しさを感じ取り創造的な音楽活動の工夫をする。

③ 創造的な表現の技能

自己のイメージをもち、創造的な表現をするための技能を身に付けている。

④ 鑑賞の能力

多様な音楽に対する理解を深め、そのよさや美しさを創造的に味わう。

「音楽Ⅰ」の総合評価における各観点の割合

- | | | | |
|-------------|-------|----------------|-------|
| ① 関心・意欲・態度 | 30%程度 | ② 芸術的な感受や表現の工夫 | 20%程度 |
| ③ 創造的な表現の技能 | 30%程度 | ④ 鑑賞の能力 | 20%程度 |